

<b>授業科目名</b>	社会福祉学(2300121)		
<b>時間割名</b>	社会福祉学(62201)		
<b>時間割担当</b>	富永堯史		
<b>実施期</b>	前期	<b>単位数</b>	1 必修
<b>曜日・時限</b>	土・2		

### 授業の目標・概要

憲法第25条で保障されている健康で文化的な生活を営む権利について、社会福祉・社会保障の分野から概念と基礎的知識を学ぶ。また、社会福祉の歴史的経緯と今日に至った社会福祉の概念やその背景となる社会の発達、人々を支える価値について学び、理解を深める。さらに、地域における社会福祉職と医療職との連携・協働のあり方と社会福祉援助技術、マンパワーについて学び、社会福祉の基礎的理解を進める。

### 学習の到達目標

- 1 社会福祉・社会保障の歴史、理念を理解する。
- 2 社会福祉・社会保障に関連する法律、施策、制度、サービスに加え、社会福祉援助技術などに関する基礎的知識を習得する。
- 3 地域における社会福祉職と医療職との連携・協働について理解する。

### 授業方法・形式

講義形式で授業を進める。社会福祉のリアリティに触れる素材として、講義の中でビデオ教材を活用することもある。

### 授業計画

- 第1回 社会福祉・社会保障の歴史・理念
- 第2回 社会保障～医療・年金～
- 第3回 社会保障～雇用・福祉その他～
- 第4回 生活保護
- 第5回 高齢者福祉と介護保険
- 第6回 児童家庭福祉
- 第7回 障害者福祉
- 第8回 社会福祉援助技術及び社会福祉職と医療職との連携・協働（地域福祉の要素を交えて）

### 成績評価の基準

期末筆記試験80%、授業への取組20%（参加の度合いなど）

### 授業時間外の課題

レポート等の課題は出さない。教科書の予習、復習を行い、理解を深めるように努めてください。

### メッセージ

人は誰でも、病気や障害、失業などをきっかけに「学ぶ、遊ぶ、働く、自分らしく暮らす」という普通の生活が難しくなることがある。社会福祉・社会保障は、生活の課題や生きづらさを抱える人々を支える大切な役割を果たしている。授業を通じて、医療と福祉の密接な関係について確認し、社会福祉・社会保障の理解を深めよう。

### 教材・教科書

『看護職をめざす人の社会保障と社会福祉』守本とも子 編（株みらい）

### 参考書

参考図書、参考文献等については適宜、情報を提供する。